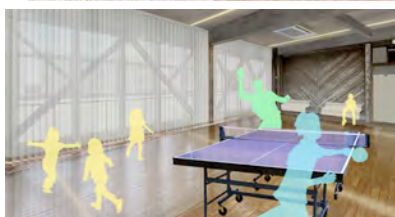


Workshop Report

鳴門市健康福祉交流センター改修工事設計 ワークショップ

1. 子どもの遊び場について、独自性のあるゾーニングと設置する遊具等の具体的な方針、提案者が考える管理運営方針について
年齢や目的に応じた「みんなで子育て」を実現する、創造的な空間をたくさんつくる



庁内ワークショップ（プレワークショップ）

開催日時 2024年9月2日（月）15時30分から18時

開催場所 鳴門市役所2階201会議室

テーマ 改修の方向性について など

参加者 鳴門市役所の皆様 8名



最初の改修設計会議と庁内WSを一齐に開催しました。はじめて対面し集まる会だったため、少し固い雰囲気からはじまりました。WSは仲先生のプログラムに沿って、進行します。鳴門市さんと設計JVのそれぞれからプロジェクトの説明を行い、参加者で課題を共有した後、ふたつのグループに別れて意見交換をしました。

A group

健康福祉交流センターについて、将来どんな施設になれば魅力的か？
設計プロポーザル案を通じて、みんなで意見交換をしたり、今の状況についてなどを共有しました。

文化会館と健康福祉交流センターで貸し室の有料無料も含めトータルで考えた方がよい

文化会館でも子どもが遊べたらよい

配置計画について

エアコンが効いている文化会館には受験生にも来てほしい

裸足で遊べる場所が欲しい

敷地を回遊出来たら良い
(散歩コースなど)

犬の散歩場所になっている

もっと人に来てほしい

飲食できる場所があれば
もっと賑わうのでは

水辺でテントや椅子や釣り道具、BBQ用品などをレンタルすれば良い

1階に遊び場、2階に管理諸室のレイアウトはもう一度よく考えたい

建物全体について

鳴門市の子ども家庭センター、レインボー、ネウボラ、ファミサポ等をもっと集約できれば、空間が生まれて、活用できる場所が増えると思う

芝生広場や「あすたむらんど」にあるような幼児用の水遊び場が欲しい

建物内部が暗いので明るくしたい
(雰囲気も含めて)

1階平面図を見ての意見

提案にある建物北側の芝生広場は魅力的

遊び場は年齢制限の壁をなくしたい

年齢層の違う子どもと一緒に遊ぶ危険性があるのは承知の上で、年齢制限があると子どもが行き場を無くしてしまう



発表の様子



雨漏りを直したい

今の高校生には無料wifiよりも電源

EVの台数を増やせられれば2階への心理的距離が近くなるのでは

2階平面図を見ての意見

空調は全ての場所に欲しい

Eスポーツの会場を作れないか？

廊下やホールに椅子やテーブルがあると良い
(新庁舎での経験から分かった)

ゾーン毎にテーマがあると良い

秘密基地みたいなイメージ

3階平面図を見ての意見

全世代に使って貰える施設が良い

暗い場所、明るい場所、色々あると良い

建物が少しおどろおどろしいがそれも良さ

B group

議題をはじめると.....既存施設の「くらい」「こわい」「イメージが薄い」など、切実かつダイレクトな意見が集中!! では、そこから、どうすれば可能性があるか!? 少々脱線しつつの意見交換をしました。

施設はどんなイメージ?

用事なし
使わないし

コンクリートのブロックみたい
に「ごろっ」として.....

なんか、すごく入りにくい

休日などに「いこか？」
と絶対にならない

イマイチ

昔はおじいちゃんたちの
将棋とビリビリマッサージ

エントランス暗すぎ
イメージ変えんとあかん

おどろおどろしい
暗いのがイヤ!

重たく閉鎖的

何のイメージも、
思い入れもない

文化会館に関連した人た
ちは、すごい利用されて
いるいるけど.....

外のルーバーが閉鎖的、
中の様子が見えないし
取ったらダメかな.....

とにかく明るく!

駐車場が遠い、親子連れを
考慮してもっとアクセスを
良くして欲しい

新庁舎共用部の机椅子は
子供たちも「集まりやす
いように」としたけど.....
SNS発信不足かな?

どうしたら良くなると思う?

内部を白く塗装したのは
とにかく暗い空間を
あかるくしたかったから

楽しい目的、お店、
イベントがあれば行くかも

若い人の意見聞かんとわからん!
おっちゃんの見聞聞いてもしゃあないやろ!



発表の様子

鳴門が自身を持てる風景

ボルトの試合がある時の
サポーターの通り道 (月2回)

文化会館エリアはどんなイメージ?

昔は中庭広場で良くイベントやってたけど.....

楽しい所!

文化会館はどんなイメージ?

イベントがあって行く所!

鳴門の街は
デートコース!
(昔の丸亀市民の方)

チェーン店がない!
スタバもない!
スシローもない!

個人で頑張っている
お店が多い

子供の時は鳴門市内
は自転車と渡船で
移動していた

鳴門の街はどんな街?

中高生の時は徳島駅のCITYに
友達と遊びに行ってた

高校のまわりにクレープ屋
とか出来たけど、まとまって
お店はできない.....

市内は.....ウチノ海公園とか
.....あんまり「遊ぶ場所」
が思い浮かばない

撫養駅→大道銀天街→文化会館
エリア→黒崎と「にぎわい」が
移動して中心がない



WS後は、全体が打ち解けた雰囲気になりました。仲先生から市民ワークショップに向けて、準備などで対応すべきところなど、コメントいただきました。写真は、田路先生の真剣なコメントを、みんなで真剣に聞いているところ。この後、仲先生から『みなさん座りましょうか(笑)』とツッコミがちゃんと入ります。





ファシリテーター（設計事務所）より

鳴門市健康福祉交流センターは、未来の「子育て施設」を目指して、いま新たなスタート地点に立っています。改修設計では、施設やエリアの優れた特徴や皆様の思いを最大限に活かすため、広く市民皆様のご意見を直接伺う場を設けたいと考え、ワークショップを提案致しました。

これに先立ち、鳴門市役所のプロジェクト関係者皆様からも、同様の機会を頂きたいと考えたのと同時にプレ企画として予行練習を兼ねた、庁内ワークショップの開催をお願いしました。

基本計画よりご指導頂いていた、監修者の仲先生には、温かいご指導と会の進行を通じて、とても有意義な会としていただきましたこと、心より御礼を申し上げます。

庁内ワークショップでは、それぞれの立場からたくさんのご意見をいただきました。続けて市民ワークショップでは目標を確認しつつ、継続して皆様と一緒に考え、広くたくさんのご意見をいただき、その内容を検討し設計に活かして行きます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

事務局より

設計事務所からの提案をうけ、市民ワークショップを開催するにあたって、庁内ワークショップを実施しました。普段は別の業務をこなしているメンバーから、それぞれの立場や利用者目線での考えなど、様々な角度から意見を聞くことができました。市民ワークショップでも、貴重なご意見をいただき、センター及び周辺エリア一帯が本市の新たな「子育て支援拠点エリア」となるよう検討を進めてまいります。